

# 一般廃棄物収集運搬業許可証

住所 東京都大田区羽田4丁目10-6

氏名 有限会社権田商事

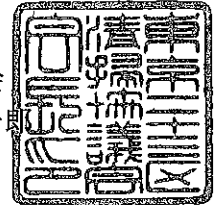
代表取締役 権田 秀之

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定により、下記のとおり許可します。

平成28年9月28日

千代田区長の名において  
東京二十三区清掃協議会  
会長 西川 太一



記

- 1 取り扱う一般廃棄物の種類 普通ごみ
- 2 事業の区分 収集・運搬(保管・積替えを除く。)
- 3 運搬先 区長の指定する処理施設

- 4 作業場所 千代田区の区域内
- 5 許可期間 平成28年10月1日 から  
平成30年9月30日 まで

6 許可の条件

作業にあつては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及びその他の関係法令の規定を遵守するとともに、生活環境の保全のため、区の指示に従うこと。

本許可証は、許可の更新によるものであり、  
交付日から効力を有する。

1 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して3か月以内に、千代田区長に対して審査請求をすることができます。ただし、この処分があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることができなくなります。2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に千代田区を被告として(訴訟において千代田区を代表する者は千代田区長となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます。また、上記1の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に処分の取消しの訴えを提起することができます。ただし、この処分(上記1の審査請求をした場合にはそれに対する裁決)があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。3 上記1及び2の期間を経過してしまつた場合でも、そのことに正当な理由があるときは、なお審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。